福生新聞

発行所
福生町志茂映画館前
福生新聞社
電話福生422番
発行人　川上作司

西郡合併の動き

漸く動向が決りつゝある
次は町村間の合併話し合い

西部合町村の合併工作熟水の町村も慎重を期しそれぞれ町村内に合併研究委員会が組織され、更に各部落会を開いてその村の併合に対する動向を打診すると共に啓蒙を行つていたが、二十日頃までにはほとんどの町村は熟れも、どう合併するかという動向が決ります〳〵相手町村との話し合いの段階に入るようである。

第一ブロックでは三月二十四日吉野公民館に青梅市を含めたブロック町村の合併に関する会合をした席上青梅市橋本助役から廿六年四月一日霞、調布と合併して青梅市となつて未だ三カ年、青梅市としては現況にあることが良い……ということになつているが隣接町村から合併への話しがあれば考慮する……という表現に隣接町村は熟れも青梅市に合併の意志なしと解釈したようだつた。

吉野村……目下第一ブロック各町村が挙げて反対している多摩川発電計画はやがて適当な時期には必ず着工するものとみねばならないそうなると第三発電所は御岳払沢に、又吉野村上分地先から取り入れて青梅市友田先に第四発電所が予定され、その残水は鉄管によつて山口貯水池に直接送られることになつているから、そうなると青梅の四季楽園下の多摩川は水は無くなり河原となつてしまうそのかわり吉野上分の上の多摩川はボートを浮べられる程の水量となる又第三発電所のために鳩の巣、御岳射山溪の景勝も無くなつてしまうのである。そうしたことを考へる時、拾万坪の平坦地を持ち観光施設を思うが仮に施設出来る吉野村を青梅市が今にして合併しないという事はあるまいと青梅市の消極的態度に不満がある。

三田村…は三田村を中心に吉野、古里に合併を持ちかけ、古里村は三田、氷川の三ケ町村の合併を提案、氷川町は古里、小河内へとそれ〴〵自分の村を中心に両翼の村へ呼びかけているがこの話し合いの結果どう落ちつくかは今後に残されているが政治的かけ引は早くきりあげて単刀直入話し合いを一歩前進すべきであろう。

第二ブロック―瑞穂、西多摩、多西、東秋留、福生の六同団結を呼びかけているのは今のところ福生町だけ、福生町の呼びかけにどうするという反響は今のところあらわれていない。尤も多西村では西多摩村の合併についての動向を打診したが当時西多摩村の態度未決定のため何等結論を得てなかつたらしい。

東秋留村は十五日から二宮部落を皮切りに各部落の合併についての説明会が行われる、第二ブロックもみにもんだ昭島市も愈々五月一日誕生出来る見透しがついた。

さきに都へ提出した立市計画案は各局において内容が検討され来る二十八日には都から合併促進協議会に戻つて来るものと予定されるのでその場合両町村では早速個別町村の合併への接渉は愈々これから活発化することになるだろう。

第三ブロック―では先月五日市町にA案による増戸、六久野、五日市、戸倉、小宮、桧原の六ケ町村が寄り合つたが結論は出なかつた一方西秋留村はA案の外に六久野増戸を加えて六ケ村合併案を新しく提案したが、第三ブロックの合併を大体二つに分けることは戸倉村の村長選挙が終らないと五日市町中心の合併問題が進まないのでその後になるものとみられる。

西郡各町村合併の動きは以上のような状勢だがどうやら、各町村も今月中には大体その町村の動向が決り来月からは、合併町村の話し合いとなるようである。

併しこれも、どの町村かが中心になつて矢つぎ早に数多くの合併についての話し合いの会合を持つようにして行かないと、なか〳〵話しが進むまい。

昭島市五月一日誕生

始めて昭島市が誕生となるのでその官報告示は大体特別の支障のない限り五月一日とみられている。

昭島市が誕生と同時に両町村は協議によつて市長職務執行者を決定する次で職務執行者は補助吏員を任命する。昭和町議会議員二二名拝島村議会議員二二名計四四名は市会議員になり職務執行者によつて第一回の議会が適当の日時に召集され正副議長を決定される。

開庁式は今のところ五月一日に予定されている。

旧拝島村の区域は昭島拝島町〇〇番地となる。

旧拝島村の役場は市役所の支所として左の事務を行う。

一、戸籍及住民登録に関する事務
一、印鑑証明、その他証明に関する事務
一、産業経済に関する事務
一、市税その他納入に関する事務

その他住民の利便の為めに必要と考えられる事務昭島市誕生の前後には以上のような手続がとられることになる。

新年度予算編成と
施政方針を語る……

福生町長　森田幸造

昭和二十九年度福生町の予算編成におきましては、第二小学校の増築という問題があるので、予算全般に亘つて多少窮屈になつた事は止むを得ない所であります、而し懸案の事業は極力これを遂行するよう重点的に考慮を払つた次第であります、予算全般についてその大西を申述れば次の通りであります。

	本年度	前年度	増加
議員報酬	七一四、六〇〇円	六四二、〇〇〇円	七二、六〇〇円
研修費	一〇四、〇〇〇	一〇四、〇〇〇	—
委員手当	一一二、〇〇〇	—	一一二、〇〇〇
旅費	八四、〇〇〇	六〇、〇〇〇	二四、〇〇〇
計	一、〇一四、六〇〇	八〇六、〇〇〇	二〇八、六〇〇

	本年度	前年度	増減
一般会計	四五、四三三、六二〇円	三三、六二〇、八九〇円	二、八三三、七三〇円
国保会計	八、三六九、一〇〇	七、四二六、一〇〇	八五三、〇〇〇
公益質屋会計	八、六〇三、三〇〇	八、〇五〇、八〇〇	五五一、五〇〇
水道会計	一四、〇四五、八〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	△七、九五四、二〇〇
合計	七六、三六〇、六二〇	七一、〇七七、七九〇	五、二八三、〇三〇

歳入におきまして税収入については、近く地方税法が改正されることになつておりますが、都の指示に基き現行法により従来通りの方法で算出計上したが税法改正の場合町民税および固定資産税において相当額（四〇〇万円）の減額となるが煙草消費税が入つてくるので大差ない見込であります。

新規事業と致しましては、第二小学校の増築であります、第二小学校は本年度十四学級の許可を受けたが教室が足りないので無理に十三学級にしているわけであるが二九年度には児童の増加により十五学級となるので校舎増築を計画し六教室（二三〇坪）新築費七〇〇万円を計上した次第であります。

次に都市計画路線の新設と公園施設でありますが、従来の土木事業の外都市計画路線の工事と公園設置の費用を三〇〇万円程計上したが、これは国庫および都の補助金を得て実施したいと考えていますなお前年度よりの継続事業と致しましては忠霊塔の建設、小口事業資金の融資（損失補填十五万円）次に議会費において歳費については委員手当など実質的に考慮して計上した次第であります。

産業振興費では農業および商工業の振興対策費については出来るだけ努力を払つた心算でありますが財源の関係で予算書の程度の増額（四四万円）と致しました。

次に町将来の発展を期し町村合併促進の対策費として三一万八千円を計上致しました。

なお計画はありますが当初予算に計上しなかつた事業と致しましては

一、防火貯水槽の設置

三ケ年計画が終了したので更めて補助金の見込をつけてから計上したい。

二、公営住宅建設費

二九年度においても建設の希望を出しているが割当が確定してから予算化したい。

特別会計では国民健康保険でありますが、国保の運営については甚しく逼迫していたが国庫補助金が二八年度から増額されたため安定した運営が出来るようになりました。二九年度においては振養給付の点数が引上げられたために、保険料におきまして約一割の増加を来しております。

公益質屋　質屋の運営については現在の手持資金二〇〇万円を運転することによりどうやら独立採算がとれるようになつた。二九年度におきましては臨時的出費がない限り二三五、〇〇〇円の町債の償いが出来ると思つております。

水道事業については昭和二七年、二八年の二カ年計画で進めてきたが、補助金の対象となつている部分は全部二八年度で施設することになりますが、しかし配官予定五〇〇〇万円中四、〇〇〇万円が残るので、二九年度においては一般会計から二〇〇万円の繰出をし、水道加入者組合からの寄付金、起債をもつて最初の計画を完成したい考えであります。

宮本戸倉村長辞職
後任村長選挙難行

戸倉村では議長高野満直氏副議長岡部忠太氏が学校敷地問題を表面の理由として辞し、次で、村長宮本知一氏が辞職した、正副議長の選挙は直ちに村議会を開き議長に木住野茂十郎氏、副議長に小峯佐助氏と決定したが、村長選挙は去る八日告示十八日が選挙日になつていたが、立候補届出締切の十三日午後五時になつて遂に立候補者が無く、更に再告示をするという異例をみた。この難行は村内の復雑な事情を端的に表したもので難かしい村政の矢面に起つのをきらつての結果とみられている。

前村長宮本知一氏

村長を辞職した宮本知一氏は二十二年第一回の公選に木住野茂保氏と決議して当選、二十六年再選され七ケ年の在職其の間村民の健康をと戸倉村直営診療所を建設、六三制による中学校の建築、更に壱千万円の予算を以つて農道の新設する等の治債を称した。

去年三月血圧充進の為め柳田腸雲堂病院に入院、退院後は専ら健康に留意し退職の機会を求めていたところ今回の辞職となつたものだが正副議長辞職とは関係なく合併問題の重要な時期に病身では思ゐにまかせず、是非此際は健康有為の村長によつて、二億を越す村有林の財産を村民に有利に処理して欲しい念願です……と語つた。

併し村長選挙をあけてみると告示をしても立候補者が名乗り出す再び二十三日に村長選挙をやるという告示をするという難行振りを示し相当村内事情の復雑性を露呈するに至り戸倉村今後の村政が注目されるに至つた。

古里村では
公民館の建設
校地の拡張等

古里村では新年度の新規事業として小、中学校の敷地一六二〇坪を更に一、一三五坪を拡張、校舎六教室の増築、間口八間の公民館兼用の講堂の建設等を去る三月二十五日の村議会で決定した。

この費用は約一、二〇〇万円は村有林の立木を買却してあてることにした。

瑞穂町長　原島治平

瑞穂町は昭和二十八年度において第一小学校の改築工事の為八百万円の起債をなし校地の買収、公民館の移転等にて約一千五百万円の投資資金を要し、増税を行はず、近代的校舎を建設したる影響もあり、二十九年度への繰越金は皆無の状態にて、更に本年度は職員のベースアップあり、人件費の増嵩諸物価の高騰あり、政府予算の緊縮による末端町村への影響等も考慮せらるゝにも拘らず如何なる予算技術を以つても当初予算は昨年度より増嵩するの止むなきに至つたのであります。土木費、教育費社会労働施設費、保健衛生費、産業経済費等要求せらるゝ額は莫大なものであつたが、財源に制約せられ一応当初予算総額二〇、七〇四、三六三円を計上したるは止むを得ずとはいいながら遺憾に存ずる次第であります。

然しながら飽く迄町民各位の福祉の増進と発展を根本精神として不健全財政を廃し堅実予算を編成したる次第であります。

従つて、重点的に予算を計上し緊急を要せざるものは後廻しとした次第であります。

即ち新規事業として

遺族に対する優遇費、町村合併対策費、渉外費、消防費、中貯水池費増額せられたる費目に

駐在所及び部長派出所、修繕費、衛生費、畜産奨励費、土木費

今後財源を得られるのは

一、生活合理化予算
二、土地改良事業
三、町営保育園建設
四、忠霊碑建設
五、中学校移転
六、上下水道完備

等実行に移したいと思つている。

歳出予算の大要左の通り。

一、議会費		七六九、〇〇〇円
二、役場費		七、三八九、一一〇円
三、警察消防費	一、一七九、三〇〇円	
四、土木費	九七六、三三〇円	
五、教育費	六、二六九、一四〇円	
六、社会および労働施設費	二四九、五〇〇円	
七、保健衛生費	六二三、五〇〇円	
八、産業経済費	一、三五四、五三〇円	
九、統計費	八一、〇五〇円	
十、選挙費	二二一、八〇〇円	
十一、諸支出金	九六三、五〇〇円	
十二、繰替金	二、〇〇〇円	
十三、予備費	一〇八、六〇三円	

氷川町で
町営診療所
新設工費二千万円

氷川町では新年度の新規事業として町直営の診療所を建設費約二千万円の予算（国と都からの補助金六五〇万円）で小留浦部落地内に新設することになつた。

増戸村に
横河電機分工場

横河電機では増戸村停車場南へ約一丁、伊奈森の下地内一千坪の土地買収の交渉も順調に進み近く分工場の工事に着手することになつた、同分工場は精密機械を製作するもので工員は今のところ一五〇名位、増戸村その他隣接村のものを雇入れるものとされている。

東秋留野邊で
忠霊塔を
普門寺境内へ

東秋留村野辺部落では日清、日露戦争から太平洋戦争までの戦死者三十一柱の忠霊塔を約十五万円で普門寺境内に建設することに決定秋の彼岸までに完成される予定。

新緑の香りと
温泉気分は

秋川渓谷　奥多摩　石舟閣　電五子市一二八

空籤なしの抽籤券付
ワイシヤツ祭り
五月二十日迄
タケシマヤ
TEL 259

株式・公社債投資信託　売買
多摩証券
福生セントラル前
電四二二・五七四

お茶の矢島園
拝島役場前
電話拝島一一六番

酷暑に備えて
扇風機の御用意は……
新聞の予想では今年の夏は近年稀な日照続きで猛烈に暑いそうです、そこで一家に一台月賦の扇風機をお求めになり涼しい涼しい夏を
一、第一回金松込と同時に現品先渡し
二、製品はいずれも一流メーカー、東芝製保証付（半年間無料修理）
三、掛金は早いほど御楽です
四月中の契約は価格を六回払ひ
五月中　〃　〃　五回払ひ
六月　〃　〃　四回払ひ
七月　〃　〃　三回払ひ
八月　〃　〃　二回払ひ
九月　〃　〃　一回払ひ
四、種類は八吋、十二吋、十六吋其の他天上吊等各種有ります御来店お待ち致しております
銀座通り（警察筋向い）
佐々木電気商会

家庭事業場の文化と能率向上に
プロパンガス
KK東京瓦斯興業所

新型　通産省指定優秀車
世界最初の新型装置
ベビーライラック号
Baby LILAC
無試験許可制
¥98,000
チエーンのないオートバイ
最高馬力 3.5 HP
あなたの自転車には トーハツ2馬力新型のパピー号を ¥28,000
株式会社交運社
電話 福生276 青梅769 八王子2022呼

油が乗つて来た
世界平和大観音建立
滑出し陣容整う

かねてより羽村堰化粧放自然公園内に予算一億五千万円をつぐ建立する世界平和大観音像の建立について多摩、西多摩、福生の地元三ケ町村が主体となつて話し合つて来たが、何しろ総額莫大なもので、その実現については中央政界からも真剣な取組みをしてもらわなければ容易に実現をみることはできない状態にあつたが、去る四月二日福生町中福生会館に世界平和観音建立準備委員会を開き一、準備会を滑り出し費用としては五〇〇円ほどとみすえ三ケ町村から一時借入れて諸準備を進める。

一、諸準備の進行は準備期間中に決めておくべきものは準備会で決めておくことにしたがた事務局を設置する。

一、建立地については五月平和六観音建立の際も二歩前進、事務局が設置され滑り出しそれば観音様の縁ある船渡に建立することになるわけである。

世界平和観音建立
準備委員会総会
会長　並木俊蔵

副会長　田村義次郎、井上孝平、綿谷政次

常任理事（福生）　森田幸喜、秋山篤二、森田勝美、田村初一

（西多摩）　下田伊左衛門、田村光三、清水佐吉

（多西）　村木元三、清野源助、塩野忠治、山崎寿雄

理事（福生）　森田幸喜、並木秀、田村幸一、瀬古治蔵、野村茂、鈴木秀、大槻多美、柳橋正男、梶伊太郎、高瀬都治、矢崎忠七

（西多摩）　石川武三、田村初一、小作強典、雨倉一郎、岩吉乙助、田村秀一、金子藤七蔵、下田勝蔵、松沢寿蔵、小山義光、並木俊之助、宮里九一

（多西）　山本久太郎、小山忠吉、瀬戸岡部治、小川忠吉、岡野源一、小野幸吉、木村なつ、原小宮部治、小山かつ、唐沢うめ

会計　浦野源助、高木半、石川虎

幹事　浦野源助、高木半、石川虎

一、建立地に住民投票の実施

一、観音様の根本精神を広めるため、こうした施設が出来最初が設置されるとこになれば幸いやがて住宅地となつてスバラシイ発展がなされるであろう。

多西村婦人会
慶品回収て八、九三三円
学童に布靴等贈る

多西村婦人会では去る三月二十五日吉岡鉄、吉岡町その他廃品を回収、その売却代金八、九三三円で布製スクック靴、学用品を学童に贈ることに、また運動会を新入学児童に贈つた。

なお前記婦人会では四月十日公民館に総会を開き新役員の選出を行う筈。

会長　田中とみ　菅生
副会長　山下広子　高山
〃　羽生はじめ　草花
教育部長　石原　節子
厚生部長　星野みゆき
会計　前田　ひで
書記　長塚ふさい、山本さだ
常任部役員　山下広子、山本さだ、関口きぬ、木村なつ、松沢やま、高瀬都治　小野きよ、松沢やま、矢崎忠七
部長　門前部落　田中たつ、浦野やす
羽村部落　石原節子、田中ます
松沢寿蔵、小山義光、並木俊之助、小林くわ
原小宮部落　小山かつ、唐沢うめ
瀬戸岡部落　小川忠吉、石川とし

いゝからかんて
評判悪い並木建設
地元五日市でさえ非摘み

福生町営住宅も漸く完成し、近く入居者が決定する段取りにまでこぎつけたが、この建築に当たつた並木組の施行の仕方、関口きぬ、木村なつ、松沢やま、高瀬都治　小野きよ、松沢やま、矢崎忠七

多西婦人会
春一二
役員改選

羽村観光協会では去る四月十日午後一時より観光会館において定期総会を開き次の役員改選の新案を可決した。

会長　下田伊左衛門　村長
副会長　金子　米蔵　商業
〃　小作　強典　商業
常任理事　田村光三、小山義光、現本武、中野源一、下田静蔵、岩吉之助、田村善蔵、今川高次、渡辺決司。

大石、遠藤吉重、中里九一、並木周一、松沢寿蔵、小島新蔵、大野重一

羽村観光協
会長会総会

町村議会制の補助機関として働いている町内会の会長会において組織されている福生町各内会長会計満台、新年度役員を左の通り決定。

会長　下田伊左衛門
副会長　金子　米蔵　商業
〃　小作　強典　商業
〃　下田静蔵、岩吉之助、今川高次、渡辺決司。

終つて婦人部二年以上の町内自治に協力された人たちの表彰が行われた。

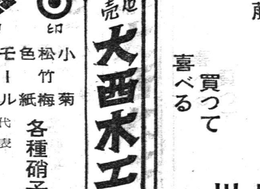
退職者

四年　石川　武三（内出）
三年　小林　八郎（本二）
二年　古畑　善一郎（南）
〃　竹田　秋次（武蔵野）

町内会
会議役員

議長　梶　梅三郎　再選
副議長　田村　祐一　再選
〃　野崎喜次郎　新
理事　長谷川為一　新
〃　森谷三郎　再選
〃　牛股幸　再選
〃　諏訪　志一

福生書友小供会
今は五〇名が熱心に手習



二十七年一月から福生本八町五日市駅前通り銀座通り名の石工の店角清一郎さんは自作の子供達の書いのおけいこを無料で教え、奇麗なお手本が沢山あつたが、当時七、八名の子供達だつた寺小屋もその後だん〳〵増えるでは男女五十名にも達して毎週四回ほど分けて教えるとこの盛況、角清さん本部行

第一部長　加藤　常蔵
副部長　大野　栄一
〃　小林　正男
指出谷分団長　加藤喜次郎
副部長　旧井　春二
旧井　菊夫
雨倉　繁二
権沢　七蔵
渡辺　重良
第二部長　島田　良次
副部長　関塚　久作
中島　巳吉
指出　徹雄
第四分団長　石田　良実
副分団長　下田　繁雄
第五分団長　金子保次郎
副分団長　内野　繁雄

五十日の無代奉仕で行われる。（写真は第一回展示会に入選した作品）

西多摩村
消防団分団長
改選さる

西多摩村消防団では去る三月十二日、分団長以下団員の改選を行つた。改選された正副分団長は左の通り。

第一部長　加藤　常蔵
副部長　大野　栄一
〃　小林　正男
指出谷分団長　加藤喜次郎
副部長　旧井　春二
旧井　菊夫
雨倉　繁二
権沢　七蔵
渡辺　重良
第二部長　島田　良次
副部長　関塚　久作
中島　巳吉
指出　徹雄
第四分団長　石田　良実
副分団長　下田　繁雄
第五分団長　金子保次郎
副分団長　内野　繁雄

再編成された道路
都議会議員　中村　正

福生―五日市　拾原―上の原線
青梅―五日市線
五日市―八王子線
青梅―小曽木―棒能線

道路の重要度に応じて国の補助率等を設けることになつているのでこの区分は非常に重要なことである。

青梅―多西―西秋留―八王子の都道九十一号線がこの主要地方道に編れたので、多西村、西秋留村を中心に建設省に運動をしている。

主要地方道は従来の国道一級道路に主要地方道が加わり国道に編入して、更にこれに次いで重要なる都道を主要地方道とし、その他一般の路線の都道と一応都道としたものである。

西多摩郡から言うと、第一国道は無く、第二国道としては八王子、福生、秩父（横田基地内道路）のみである。

主要地方道としては

1、甲州街道（熊川―東秋留前間―西秋留原店）

2、御嶽―平井―多西村拾―牛浜

3、瑞穂―原口―羽村

4、羽村―西多摩村原口線は福生より西秋留村拾を経て昌平町に至る都道四号線に昇格している。

5、青梅―西秋留村原口線は福生より西多摩郡瑞穂町を経て昌平町に至る都道四号線に昇格している。

6、青梅―小曽木―棒能線

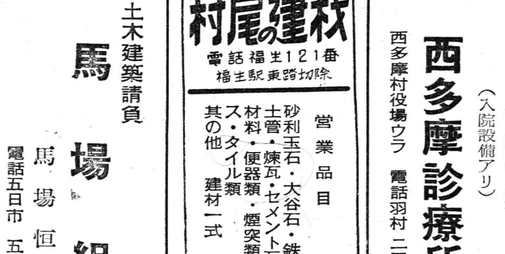
村を挙げて出来た
東秋留小学校
請負は馬場組

小学校の建築に二千二百十万円という大変な増築に八〇万円超過工費という大変な増築に八〇万円超過工費二、五〇〇万円を越して増改築をするということは、どこの町村でも大変な仕事で東秋村としても正に一大決心を要したようなお騒がせであつた。

村当局は二〇〇名にのぼる学校建築対策委員会を組織して何度か協議この大事業に乗り出し建つる時は骨が折れても完成をもの…と設計変更まで…して施工したのは昨年二月。

先づ第一期工事として、中学校の増築、小学校の一部分を第二期工事として進められ二千二百教室、職人と熱心に協議、設備は各教室毎に設備され、特に職員室には強度という心が配られ立派な小学校が三月中に竣工、新年期から教育に使用されず供業は新しい教育で踏みとしい発動しているのである。

この校舎は当局民の校舎設計による又教育に関係を持つた野武二氏の建築委員会に二名が参加で実業者、特に建築技術、小林又教委員



油が乗つて来た
世界平和大観音建立
滑出し陣容整う

かねてより羽村堰化粧放自然公園内に予算一億五千万円をつぐ建立する世界平和大観音像の建立について多摩、西多摩、福生の地元三ケ町村が主体となつて話し合つて来たが、何しろ総額莫大なもので、その実現については中央政界からも真剣な取組みをしてもらわなければ容易に実現をみることはできない状態にあつたが、去る四月二日福生町中福生会館に世界平和観音建立準備委員会を開き

一、準備会を滑り出し費用としては五〇〇円ほどとみすえ三ケ町村から一時借入れて諸準備を進める。

一、諸準備の進行は準備期間中に決めておくべきものは準備会で決めておくことにしたがた事務局を設置する。

等を決定して散会した。

六観音建立の際も二歩前進、事務局が設置され滑り出しそれば観音様の縁ある船渡に建立することになるわけである。

世界平和観音建立
準備委員会総会
会長　並木俊蔵

副会長　田村義次郎、井上孝平、綿谷政次

常任理事（福生）　森田幸喜、秋山篤二、森田勝美、田村初一

（西多摩）　下田伊左衛門、田村光三、清水佐吉

（多西）　村木元三、清野源助、塩野忠治、山崎寿雄

理事（福生）　森田幸喜、並木秀、田村幸一、瀬古治蔵、野村茂、鈴木秀、大槻多美、柳橋正男、梶伊太郎、高瀬都治、矢崎忠七

（西多摩）　石川武三、田村初一、小作強典、雨倉一郎、岩吉乙助、田村秀一、金子藤七蔵、下田勝蔵、松沢寿蔵、小山義光、並木俊之助、宮里九一

（多西）　山本久太郎、小山忠吉、瀬戸岡部治、小川忠吉、岡野源一、小野幸吉、木村なつ、原小宮部治、小山かつ、唐沢うめ

会計　浦野源助、高木半、石川虎

幹事　浦野源助、高木半、石川虎

一、建立地に住民投票の実施

一、観音様の根本精神を広めるため、こうした施設が出来最初が設置されるとこになれば幸いやがて住宅地となつてスバラシイ発展がなされるであろう。

多西村婦人会
慶品回収て八、九三三円
学童に布靴等贈る

多西村婦人会では去る三月二十五日吉岡鉄、吉岡町その他廃品を回収、その売却代金八、九三三円で布製スクック靴、学用品を学童に贈ることに、また運動会を新入学児童に贈つた。

なお前記婦人会では四月十日公民館に総会を開き新役員の選出を行う筈。

会長　田中とみ　菅生
副会長　山下広子　高山
〃　羽生はじめ　草花
教育部長　石原　節子
厚生部長　星野みゆき
会計　前田　ひで
書記　長塚ふさい、山本さだ
常任部役員　山下広子、山本さだ、関口きぬ、木村なつ、松沢やま、高瀬都治　小野きよ、松沢やま、矢崎忠七
部長　門前部落　田中たつ、浦野やす
羽村部落　石原節子、田中ます
松沢寿蔵、小山義光、並木俊之助、小林くわ
原小宮部落　小山かつ、唐沢うめ
瀬戸岡部落　小川忠吉、石川とし

いゝからかんて
評判悪い並木建設
地元五日市でさえ非摘み

福生町営住宅も漸く完成し、近く入居者が決定する段取りにまでこぎつけたが、この建築に当たつた並木組の施行の仕方、関口きぬ、木村なつ、松沢やま、高瀬都治　小野きよ、松沢やま、矢崎忠七

多西婦人会
春一二
役員改選

羽村観光協会では去る四月十日午後一時より観光会館において定期総会を開き次の役員改選の新案を可決した。

会長　下田伊左衛門　村長
副会長　金子　米蔵　商業
〃　小作　強典　商業
常任理事　田村光三、小山義光、現本武、中野源一、下田静蔵、岩吉之助、田村善蔵、今川高次、渡辺決司。

大石、遠藤吉重、中里九一、並木周一、松沢寿蔵、小島新蔵、大野重一

羽村観光協
会長会総会

町村議会制の補助機関として働いている町内会の会長会において組織されている福生町各内会長会計満台、新年度役員を左の通り決定。

会長　下田伊左衛門
副会長　金子　米蔵　商業
〃　小作　強典　商業
〃　下田静蔵、岩吉之助、今川高次、渡辺決司。

終つて婦人部二年以上の町内自治に協力された人たちの表彰が行われた。

退職者

四年　石川　武三（内出）
三年　小林　八郎（本二）
二年　古畑　善一郎（南）
〃　竹田　秋次（武蔵野）

町内会
会議役員

議長　梶　梅三郎　再選
副議長　田村　祐一　再選
〃　野崎喜次郎　新
理事　長谷川為一　新
〃　森谷三郎　再選
〃　牛股幸　再選
〃　諏訪　志一

福生書友小供会
今は五〇名が熱心に手習

二十七年一月から福生本八町五日市駅前通り銀座通り名の石工の店角清一郎さんは自作の子供達の書いのおけいこを無料で教え、奇麗なお手本が沢山あつたが、当時七、八名の子供達だつた寺小屋もその後だん〳〵増えるでは男女五十名にも達して毎週四回ほど分けて教えるとこの盛況、角清さん本部行

五十日の無代奉仕で行われる。（写真は第一回展示会に入選した作品）

西多摩村
消防団分団長
改選さる

西多摩村消防団では去る三月十二日、分団長以下団員の改選を行つた。改選された正副分団長は左の通り。

第一部長　加藤　常蔵
副部長　大野　栄一
〃　小林　正男
指出谷分団長　加藤喜次郎
副部長　旧井　春二
旧井　菊夫
雨倉　繁二
権沢　七蔵
渡辺　重良
第二部長　島田　良次
副部長　関塚　久作
中島　巳吉
指出　徹雄
第四分団長　石田　良実
副分団長　下田　繁雄
第五分団長　金子保次郎
副分団長　内野　繁雄

再編成された道路
都議会議員　中村　正

福生―五日市　拾原―上の原線
青梅―五日市線
五日市―八王子線
青梅―小曽木―棒能線

三多摩について道路行政は非常に重大な問題であるが、昨年から今年にかけて道路の再編成が行われた。

従来の国道を第一国道と、都道を第二国道とし、都道に編入して、更にこれに次いで重要なる都道を主要地方道とし、その他一般の路線の都道と一応都道としたものである。

西多摩郡から言うと、第一国道は無く、第二国道としては八王子、福生、秩父（横田基地内道路）のみである。

主要地方道としては

1、甲州街道（熊川―東秋留前間―西秋留原店）

2、御嶽―平井―多西村拾―牛浜

3、瑞穂―原口―羽村

4、羽村―西多摩村原口線は福生より西多摩郡瑞穂町を経て昌平町に至る都道四号線に昇格している。

5、青梅―西秋留村原口線は福生より西秋留村拾を経て昌平町に至る都道四号線に昇格している。

6、青梅―小曽木―棒能線

村を挙げて出来た
東秋留小学校
請負は馬場組

小学校の建築に二千二百十万円という大変な増築に八〇万円超過工費二、五〇〇万円を越して増改築をするということは、どこの町村でも大変な仕事で東秋村としても正に一大決心を要したようなお騒がせであつた。

村当局は二〇〇名にのぼる学校建築対策委員会を組織して何度か協議この大事業に乗り出し建つる時は骨が折れても完成をもの…と設計変更まで…して施工したのは昨年二月。

先づ第一期工事として、中学校の増築、小学校の一部分を第二期工事として進められ二千二百教室、職人と熱心に協議、設備は各教室毎に設備され、特に職員室には強度という心が配られ立派な小学校が三月中に竣工、新年期から教育に使用されず供業は新しい教育で踏みとしい発動しているのである。

この校舎は当局民の校舎設計による又教育に関係を持つた野武二氏の建築委員会に二名が参加で実業者、特に建築技術、小林又教委員

福生局電話
第二次開通

福生局の第二次開通は左の二十五本で工事完了それから開通をみた。

番
二〇八　佐藤宣三郎　熊川鉄工所
二一九　平本　富作　第二アート前
二〇〇　平本　富作　金毛遊園地
二〇二　小野　仁七　熊川酒店
二〇三　鈴木　庄一　熊川食堂
二〇五　藤生　徳郎　第一アート前
二〇六　大塚　建設　土建業
二〇八　小島福太郎　第二アート前
二〇七　小島福太郎　第二アート前
二〇九　ホワイト・ランドリー
二一〇　日興自動車
二一一　ニュー横田
二一二　斎田　広助　精米業
二一三　熊川信用金庫
二一四　山本　清子　第二アート前
二一五　菅原　イト　土産品第一
二一六　北有　明　土産品

昭和玉川校
新築
日本林産請負

四十三年の老朽校舎であつた昭和町玉川小学校の改築工事も旧校舎を取り壊し新校舎を建築されることになつた。新校舎は総建坪二〇〇坪で木造二階建、普通教室四、特別室八教室計十二教室、外に講堂兼体育館一棟、三〇二〇万円の請負で近く着工される。

福生局電話
第二次開通

福生局の第二次開通は左の二十五本で工事完了それから開通をみた。

番
二〇八　佐藤宣三郎　熊川鉄工所
二一九　平本　富作　第二アート前
二〇〇　平本　富作　金毛遊園地
二〇二　小野　仁七　熊川酒店
二〇三　鈴木　庄一　熊川食堂
二〇五　藤生　徳郎　第一アート前
二〇六　大塚　建設　土建業
二〇八　小島福太郎　第二アート前
二〇七　小島福太郎　第二アート前
二〇九　ホワイト・ランドリー
二一〇　日興自動車
二一一　ニュー横田
二一二　斎田　広助　精米業
二一三　熊川信用金庫
二一四　山本　清子　第二アート前
二一五　菅原　イト　土産品第一
二一六　北有　明　土産品

昭和玉川校
新築
日本林産請負

四十三年の老朽校舎であつた昭和町玉川小学校の改築工事も旧校舎を取り壊し新校舎を建築されることになつた。新校舎は総建坪二〇〇坪で木造二階建、普通教室四、特別室八教室計十二教室、外に講堂兼体育館一棟、三〇二〇万円の請負で近く着工される。

西多摩村招魂祭
玉心会奉納試合

恒例西多摩村護国神社春季例祭は去る四月二日午後、時より剣道有志奉納試合が行われ、二隊に分れて戦況を展開、主将の一騎打ちに至つては一進一退の白熱戦で、遂に勝敗を決しないまま引分けとなつた。

この試合は西多摩郡剣道連盟の主催で、主将の一騎打ちに至つては一進一退の白熱戦で、遂に勝敗を決しないまま引分けとなつた。

この試合は西多摩郡剣道連盟の主催で、主将の一騎打ちに至つては一進一退の白熱戦で、遂に勝敗を決しないまま引分けとなつた。

西多摩村招魂祭
玉心会奉納試合

恒例西多摩村護国神社春季例祭は去る四月二日午後、時より剣道有志奉納試合が行われ、二隊に分れて戦況を展開、主将の一騎打ちに至つては一進一退の白熱戦で、遂に勝敗を決しないまま引分けとなつた。

この試合は西多摩郡剣道連盟の主催で、主将の一騎打ちに至つては一進一退の白熱戦で、遂に勝敗を決しないまま引分けとなつた。

福生局電話
第二次開通

福生局の第二次開通は左の二十五本で工事完了それから開通をみた。

番
二〇八　佐藤宣三郎　熊川鉄工所
二一九　平本　富作　第二アート前
二〇〇　平本　富作　金毛遊園地
二〇二　小野　仁七　熊川酒店
二〇三　鈴木　庄一　熊川食堂
二〇五　藤生　徳郎　第一アート前
二〇六　大塚　建設　土建業
二〇八　小島福太郎　第二アート前
二〇七　小島福太郎　第二アート前
二〇九　ホワイト・ランドリー
二一〇　日興自動車
二一一　ニュー横田
二一二　斎田　広助　精米業
二一三　熊川信用金庫
二一四　山本　清子　第二アート前
二一五　菅原　イト　土産品第一
二一六　北有　明　土産品

昭和玉川校
新築
日本林産請負

四十三年の老朽校舎であつた昭和町玉川小学校の改築工事も旧校舎を取り壊し新校舎を建築されることになつた。新校舎は総建坪二〇〇坪で木造二階建、普通教室四、特別室八教室計十二教室、外に講堂兼体育館一棟、三〇二〇万円の請負で近く着工される。

西多摩村
衛生協力会
発足

西多摩郡の伝染病発生防止を目的とする西多摩村衛生協力会が発足した。

理事は、各部落選出衛生委部長、青年会長、婦人部長、医師会代表、副会長に

KOYAMA KOYAMA KOYAMA KOYAMA KOYAMA

お子様に
愛用の蚊帳と
可愛いロックミシン
ホ

蚊帳は洗濯、除虫剤にレインコート、ハンバッグ、エプロンにコート、ポスト、インボ（品は豊富で値段の安い店）

信用第一　堅実多売
コヤマ百貨店
TEL・福生27番

KOYAMA KOYAMA KOYAMA KOYAMA KOYAMA

靴は
近藤靴店
福生駅前
電話福生四四六

世界に誇る日本の
蛇の目ミシン
一台で一生幸福
福生駅前　福生代理店　電話441
代表　機論勝至　自宅370

カメラと
材料
現像・焼付・引伸・修理
米泉写真商会
福生駅前通り・電話　414

観桜のシーズン
乾物食料品は
町田商店
福生駅前通り（電209番）

御祝引物に
三井の
漆器
福生駅前
電話四四八番

福生羊かん
お茶の友に
製造元　土屋製パン所
電話福生227番

アサヒ地下タビ
アサヒ靴スリツパ
履物・和洋傘
内田のハキモノ
福生駅前・電話

支店
東駅口へ開店
二見商店
福生駅前通り　電二三

外科　産婦人科
内科　性病科
レントゲン科
大聖病院
電話福生121番

新刊書籍雑誌
田村書房
福生駅前通り
電話二三九

夏に備えて……電気冷凍機と冷蔵庫の御用命は……
東京精機の……
昭和工場へ
昭和町中神一二四七　電話昭和三六二番

ヒヨコと中雛
特価予約中
雛渡し日　五月一日、八日、十四日、二十日、二十六日
白レグホン　高級ヒナ一〇〇羽以上初生　一〇〇円
ヒナ羽　一〇〇円　一〇〇円　一〇〇円
細谷孵化場
福生町永田　電話四七八番

土木建築請負
石塚組
石塚豊治
電話五日市一五二番

商標及社名変更広告
アサノポール株式会社
社長　江上忠次
工場長　古藪徳二
弊社は四月一日を以て資本金を五千万円に増資し生産設備の増強品質の改善を計ると共に商標及社名を左の通り改めることになりましたから御通知申上げます
新名　アサノポール株式会社　福生工場
旧名　日本高圧コンクリート　ポール株式会社

ガラスは薄利多売の
宮岡へ
熊川駅際

のびて　ひろがる
一口千円・六ケ月無記名の
御取扱も致します
第十八
福々定期
特賞　A20万円　B5万円
お取扱5月10日まで
抽せん5月15日
◇割増金の外に全部に利息20円が満期の折につきます
青梅信用金庫

建具と家具の製造販売
小林木工所
福生町　電話福生七三番

整形外科・内科・外科
レントゲン科・産婦人科
（入院設備アリ）
西多摩診療所
西多摩村役場ウラ　電話羽村二五番

村尾の建材
電話121番　福生駅東踏切除
営業品目
砂利玉石・大谷石・鉄平石
土管・煉瓦・セメント瓦・壁材料・便器類・煙突類・ラス・タイル類
其の他　建材一式

土木建築請負
馬場組
馬場恒一
電話五日市五〇番

創業51周年
春の既製服とズボン
島田洋品店
本店・福生駅前大通り　電話福生116
支店・拝島駅前通り　電話109

銘柄　区分　小売価格
250CC　VBI　135,000
　　VRBH　165,000
400CC　RL　150,000
500CC　RK　185,000
　　RTF　205,000
600CC　RTS　215,000
（500cc　600cc用）
　　CS　70,000
サイドカー（350cc用）
　　CJ　55,000

キヤブトン・アキツ号三輪車・三多摩総代理店
友愛興業昭和モータース
昭和町宮沢（郵便局前）　電話341番

土木建築設計施工
大野建設株式会社
代表取締役　大野行夫
電話福生四七七番

花かつを製造発売元
丸豊鰹節店
福生町銀座通り牛浜電話五三番

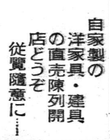
建具と家具
製造販売
大西木工所
印　松竹梅
印　小菊
色モール紙各種硝子
ダイヤー鏡
代表　宇津木功
福生駅東口富士見通り
TEL・539

最高大臣賞
水冷かつら発動機2―8馬力
空冷メイキ・エンジン2―6馬力
藤井式脱穀機
農機具一般販売

東京都代理店
川窪農機商会
福生町電話福生237番

毛糸は青梅で
買物上手のお客の来る店
トヤリヤ呉服系店
電話・青梅・二八四九番

御入学
祝
溝口書房
福生町栄通り

家具製造販売
小野木工所

自家製の洋家具・建具の直売陳列開店どうぞ従覧懇意に……
多西村本瀬
電話福生一〇七番

福生町役場 庁舎増築工事

福生町役場庁舎の増築工事は一、〇五一、〇〇〇円で大野建設株式会社（代表取締役大野行夫）との随意契約なり工事に着手した。同工事は本館裏に接続され、一階は町長室、応接室、二階会議室にあてられ総坪二九・七五坪である。

愈々銀座通り 入口改修工事

福生町銀座通り入口町田乾物店、ふじやそばや―さくらや間九〇米の改修工事はいよいよ予算百十万円で着工することとなつた。この工事が完成されれば銀座通りの入口をやくする両側は新しい店舗は軒を並べ駅前通りのお客も銀座通りへ流れて来るようになり、さくらや前から―のみや横丁―中森花やに出る三角地帯を商店街に作り上げるように店舗に切り換えればお客も駅前一本道の単純さからじゆんかん遊歩が出来、繁栄をもたらすようになろう。次で漸次銀座通りの繁栄をもたらすことになるので、銀座通商店街の会長瀬古町会議員がその促進に努力した更に瀬古議員は銀座通りの舗装をと極力建設委員会で主張したが、予算の都合上銀座通りの舗装は予算の出来次第優先的に着工するということにまで漕ぎつけた。

福生第二校 放送設備完備 PTAで

福生町第二小学校のPTAでは視聴教育を充実するために放送設備を完備することに決定し斎藤PTA会長、川辺、石川副会長の呼びかけに呼応し全委員熱心な活動で募金も予定額を超過する約四三万円を獲得、出力五〇ワツトナショナル優秀放送拡声装置並テープレコーダー等を購入斎藤ラジオ店の犠牲的好意によつて取りつけられ学校側に寄贈された。西郷下にもまれな優秀放送拡声装置を寄贈された学校側ではこのPTAの好意と学校側に寄せられた協力に感激している。

簡易金融 えのき 田村質店

吉野村に桃畑 十町歩創設

吉野の梅林で有名な吉野村では、この外廻が桃栽培に最適だ……ということが土壌、気候等の調査の結果確認されたので今年より向う三カ年計画で十町歩に七、〇〇〇本の桃の苗木を植えることゝなつた。桃の苗木は橋早生、大久保白桃、倉方早生の三種で苗木の半額は村で補助をすることに決定、農業委員会の事業として実施されるこれで梅林郷吉野も四、五年後には「吉野の桃」の産地となるわけである。

キッコーハヤ 醤油
武陽二宮
電話(福生一〇一)
醸造元 早川勝五郎

成人珠算 講習会開講 希望者は十九日までに

福生珠算塾では来四月二日より五月二十日まで一カ月間成人珠算講習会を開講する対照は青年男女中卒以上の年令者で初歩より始め四級程度までの加減乗除を無料指導する。授業日は毎週月水金午後八時より九時まで。申込は四月十九日までのこと。なお希望者があれば次回に商業計算講習会も開きたいと同塾ではいつている。

福生町農協 役員選挙結果

福生町農業協同組合の役員は本年で任期満了となつたので四月十五日役員改選投票の結果左の通り決定した。なお総会は来る二十八日午後一時からセントラル劇場で開催する。

理事	町田吉五郎	加美
〃	清水寛二	長沢
〃	清水与市	〃
〃	伊東光治郎	加美
	森田幸蔵	鍋ケ谷戸
	石川郡三	内出
	天野久幸	〃
	斎藤真一	鍋ケ谷戸
〃	佐藤金近	福生成瀬
〃	長谷川為一	熊川成瀬
〃	村野守男	志茂
〃	古谷幸三郎	永田
〃	設楽真一	〃
〃	二見新吉	本町
監事	古谷新蔵	長沢
〃	高崎佐一	加美
〃	石川辰雄	内出
〃	村野盛一	志茂
〃	原茂幾造	本町

福生小学校 大正四年卒業組 五〇才同窓会

福生小学校大正四年の卒業生といえば今年五〇才、五〇才ともなれば相当変つたろうと、お互に会つてみたくなり貫井伊作、村野喜平、田村富十郎、井梅はるを、清水すみ、土屋はるさん等が発起人となつて去る四月四日午後一時から中福生会館で同窓会を催した。発起人側も集るものもお互に名のり合つて始めて……あゝ……と思い出す始末、しばらくするうちに小学校時代の童心に返つて話がはずみ、さては歌い、踊つては時の過ぎるのも忘れる程だつた。発起人側の発表では男は既に十数名が他界、女は三名だけという。

出席者は男組で、中福生設楽誠治、太田区笹本弥一、志茂金子重郎、貫井伊作、村野喜平、田村富十郎氏等六名。二宮小山富喜、上目黒細谷きん、拝島細谷ため、大和村岩田せん、志茂小野はつ、昭和木村あさ、永田井梅はい、椎名町細谷ます子、牛浜宮本昌子、熊川井上いち、文京区前西清香、福生笹本はな、同土屋はる、本町安良閑りう、二宮森田はる、昭和町田村富子、福生出本澄子、永田甘来よね、長沢出本とみ、羽村小泉もんさん等二〇名。なお、瑞穂町の村山為輔氏、福中橋本校長先生の奥さんのお母さん前西たみさん八〇才、渡辺サンさん等恩師として招待され出席し大喜びであつた。なつかしい小学校の門に別れをつげ、総ゆる社会の波にもまれつゝ幾歳月何十年振りで再び互に会うという集りは感慨無量……であつたらしい。

砂川青年団 役員改選

砂川村青年団では去る二月十五日役場会議室で総会を開き新役員が改選された。

議長　吉沢正十郎、吉沢昭司
顧問　清水一郎、鳴島義次、須崎一男、鈴木晋
団長　尾崎玄三、副会長宮崎光一、清水雪子、鈴木朝子
総務部　清水春夫、豊泉喜一
会計　土方高信
庶務　野口慶次、井上糸江
産業部長　豊泉惣之助、副部長宮崎新一、堺喜代子、新藤マサ
文化部長　須崎一郎、副部長岩田茂平、清水洋子、土方キクエ
体育部長　鈴木良身、副部長矢島国利、森谷八重子、池和田クラ子
社会部長　国本利介、副部長大野久米三郎、園部政江、須崎タカ
第一支部長鳴島勇一、第二同内野清、第三同佐藤一郎、第四同清水一男、第五同竹内正吾、第六同山川一男、第七同中丸千穂、第八同野沢秀男、第九同小林秀和、第十同須崎幹夫、第十一同木村栄次、第十二同鈴木久米、第十三同伊東芳一、第十四同中里武

銀座通りの補装を陳情

交通がはげしいために銀座通りは雨が降ると泥道となり、天気になればほこりになり、どちらにしても店を開けておれない程で、「工費の一部を沿道が負担しても「銀座田圃」を補装したい…と去る四月九日志茂倶楽部に関係住民代表が集り…早く補装をして下さい…と委員会を結成住民の署名を添えて近く町当局に陳情することになつた。

土木建築請負業
伊藤組
代表 伊藤孝七
拝島村役場隣
電話 拝島 一一 地

拝島ガーデン ゴルフリンク 山小屋 TEL(拝) 14-68

並木屋 本店 福生銀座通り 電話一二七番
天丼 親子丼 生そば
牛浜駅前 並木屋支店
東京都選定 麺類食堂標準店

手軽な金融 親切本位 中村質店 羽村駅前

板ガラスの御用は 神田硝子店
羽村駅前出張所（電話羽村七五呼）
青梅線福生駅前（蜂来亭る）

多満自慢 専売店
小堺酒店 電話開通六二二番 福生町熊川三七六番

電話開通
大野電気商会 電話六四〇番甲 熊川第二小学校東隣
沢井設計事務所 電話六四〇番乙

電話開通 六一八番 佐藤鉄工所 熊川 佐藤信太郎

電話開通 六三一番 森田商店 熊川 森田広助

電話開通 福生五五〇番 牛豚精肉 村野肉店 東秋留二宮

御菓子は銀座通りの 大勉強の店 精華堂 電話福生五一四番

一着十年注文服は 中村洋服店 福生町牛浜駅西側

健康保険歯科医 木村歯科医院 福生駅銀座通り

運動靴なら藤倉印の 断然安い 中村靴店へ 福生町銀座通り

有利な輸出向 小鳥飼育のお奨め
ローラーカナリヤ一番 壱千円ヨリ　文鳥一番 弐千五百円ヨリ
細カナリヤ 千五百円 〃　十姉妹 一五〇円 〃
巻毛カナリヤ 弐千円 〃　セキセイエンコ ――
其他輸出鳥斡旋（集荷）飼糧・用具等の斡旋も致します
輸出ローラーカナリヤ倶楽部 福生支部
福生町志茂一六七 電話福生三七〇番

各種 信州味噌大販売店 野口屋酒店・電二〇六

芳香佳絶 澤乃井 特約店 野口屋酒店 電二〇六番

建築請負設計施工 ベニヤ板販売 上石工務店 電話福生五一一番

土木建築請負・設計施行 株式会社 竹達工務店 代表 竹達荘平 福生駅前・電話福生三七番

登録商標 嘉泉 長生自得寿千年 田村酒造場吟醸 福生電話 二番・三番

信用と品質を誇る 片倉のシルク號自転車
シルクモータース
東京 片倉工業株式会社

福生交通株式会社 福生タクシー 電話・福生一五二番

ニシサン 優良肥料 西多摩農協 電話・羽村 24~25番